

鹿児島大学生協 食堂の試験営業

第012号
(通算522号)



[組織運営]

取り組み概要

日時：1/16～（平日のみ）
場所：教育食堂（郡元キャンパス）
参加者数や組合員の反応：利用者数が100人を超える日もあり、休業前よりも利用者数は増加している日もあります！

● 背景や概要：2022年後期は一時休業だった教育食堂の営業再開を目指して試験営業を行い、営業再開に向けた目標利用者数を1日100人として、毎日の利用者数を食堂に掲示する取り組み。

POINT.1

組合員を巻き込んだ店舗運営！



食堂の営業再開に向けて、毎日の**目標利用者数**を設定し食堂の利用を促していました。

組合員による運営を意識し、**組合員みんなで協力してつくる店舗運営の仕組み**ができています。

コロナ禍で食堂の時短営業や休業が続いているからこそ、**組合員みんなで食堂を守ろう**という意識が素敵です！

POINT.2

数字の可視化による利用者の増加

毎日の利用者数が食堂に掲示されており、目標が達成されたか**利用者がひと目でわかる**ようになっています。

利用者数が可視化されていることで目標を達成しているかがすぐにわかり、**利用者の増加にも繋がっています！**

休業前も利用者数が100人を超えることはあまりなかったようなので**数字での可視化は効果**がありますね。



POINT.3

利用者数によるモチベーションアップ！



利用者数の目標設定によって「あともうちょっと！」「今日は達成した！」などの声が職員・学生から多くあったようです。

ただ単に毎日営業するより**目標があった方が組合員も職員もモチベーションが上がりますね！**

SNSでの呼びかけなどもあり、利用者数は着実に増加しています！

組合員の協力で運営！